

学校体育館へエアコンを！ 「設置を求める要望」を市・市教育委員会に提出

平成30年11月13日、公明党さいたま市議会議員団は、「市立学校の体育館へのエアコン設置を求める要望」をさいたま市・さいたま市教育委員会に提出しました。

近年の猛暑が続くなか、災害時には避難所としての機能も併せ持つ学校体育館等には、空調設備を導入する必要性が高まっています。市民の皆さまからの声を受け、浦和駒場体育館への空調設備導入がすでに実現していますが、今回の要望書では市立学校の体育館にもエアコンを早期に設置することを強く要望しました。

未来を担う子どもたちのために、また災害時に避難した市民の皆さまを暑さ寒さから守るために、市立学校の体育館においても国の補助制度を最大限に活用しながら、エアコン設置の早期実現を全力で推進してまいります。



要望書を提出する公明党さいたま市議会議員団



空調設備の導入が実現した浦和駒場体育館



街の危険箇所を減らせ！ 学校ブロック塀の撤去、手すり設置が始まる。

大阪府北部地震では、学校のブロック塀崩落が起こり、下敷きになった通学途中の児童が亡くなるという大変痛ましい事故がありました。現在、浦和区内では危険と判断された学校ブロック塀の撤去が行われています。産業道路に面した本太中学校では、正門横のブロック塀撤去・改修工事が開始されました。

瀬ヶ崎地域から駒場緑地や浦和駒場体育館への避難路となる階段の手すり設置工事も始まっています。周辺自治会から、普段でも手すりがないために転倒の危険があるとの指摘を受けていたものです。



本太中学校のブロック塀撤去工事



駒場緑地の階段の手すり設置工事